

「暮らしをささえた道具」

郷土資料館収蔵品紹介

115

炭入れ

寒い冬を暖かく過ごす

道具には、今ではストー
ブやこたつだけでなく、

エアコン、電気カーペッ
ト、床暖房などさまざま

なものがあります。熱工
エネルギーも、電気やガス、
石油がよく使われるようになりましたが、昔はほと
んど炭でした。



炭は、木材を蒸し焼きにして作った黒色の燃料で、
焼くときの温度や使う木材の違いでいろいろな種類
があります。今まで焼いた炭は長いので、短く切っ
て使いました。

家庭では、炭屋からまとめて買った炭を冬の間保
管しておき毎日使いました。

炭を燃料にしてよく使われた昔の暖房器具には、
火鉢、こたつ、行火などがありました。冬の朝はま
ず炭をおこして家中の火鉢やこたつに火を入れてま
わるのが大切な仕事でした。写真の炭入れは火鉢や

こたつに補充するための炭を入れておくものです。

坂祝町郷土資料館は、現在移設準備のため休館
しています。令和六年度には小学校体育館一階
に新しくオープンします。

さかほぎやう!

パーソナリティ: 小栗かおる
毎月第三火曜日
18時~18時20分

次回ゲストは一億・三品さんです。
お楽しみに!

#焼肉

スマートフォンでもFMららを聞くことができます。
FMららアプリダウンロードはこちらから。

App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう



広報文芸

町民俳句

文化協会さかはふり俳句会

電車待つ十分風の身にぞ入む

遠囃子秋風に乗る里心

金木犀散り重ねつつ香を残す

一つづつ欲捨ててゆく秋の水

身に入むや頂に触るる風のあり

菜園に秋の深まる昼下り

しなやかにされど強か女郎花

身に入むや思ひつくものみな高騰

草紅葉子の列はまた声の列

木々ごとに変る紅葉旅ひとり

岡本憲子
伊藤文
恩田いせ子
恩田いせ子

岡本憲子
伊藤文
恩田いせ子
恩田いせ子

岡本憲子
伊藤文
恩田いせ子
恩田いせ子

岡本憲子
伊藤文
恩田いせ子
恩田いせ子

兼松 重子	三品 稔	おくやみ
様(黒岩)	様(酒倉)	
87歳	79歳	

12月のゴミ収集情報 【もえるごみ収集日は、月・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。

※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。

不燃ごみ収集日 12日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。
金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集日 17日(日)

時 間: 8時~10時
場 所: 町内各自治会公民館
収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、
水銀式体温計、紙パック、廃食用油、乾電池

